

# いずもぎき 議会だより



祝 創刊 100号

2018 平成30年7月20日



## 6月定例会

### もくじ

100号記念	2	一般質問(3人が町政をたず)	12
6月定例会	4~7	エコパーク視察報告	15
全員協議会	8	議会のうきぎ	15
議会モニターとの意見交換会	10	100号によせて	16
一般質問一覧	11		



# 議会だより第100号で平成の 議会のうごきをプレイバック!!



# より衛生的により快適に

107万円  
補正

## 6月定例会で決まった補正予算

(△は減額)

会 計	補 正 額	補正後の予算額
平成29年度一般会計補正予算 (第2号)(専決処分)	30万円	38億6,187万円
一 般 会 計 (第1号)(専決処分)	401万円	32億6,401万円
一 般 会 計 (第2号)	3,093万円	32億9,494万円
国民健康保険事業 (第1号)	19万円	5億5,359万円
介護保険事業 (第1号)	△ 336万円	6億7,563万円
簡易水道事業 (第1号)	1,451万円	1億9,071万円
農業集落排水事業 (第1号)	△ 161万円	1億2,948万円
下水道事業 (第1号)	△ 182万円	1億5,877万円
住宅用地造成事業 (第1号)	291万円	2,481万円

※金額は千円未満を切り捨て

### 一般会計補正予算 (第2号)

#### 主な歳入

- ・農業費分担金 ……250万円
- ・ふるさと出雲崎応援基金繰入金 ……27万円
- ・コミュニティ助成事業交付金 ……250万円
- ・県営中山間地域総合整備事業債追加 ……450万円

#### 主な歳出

- ・小型除雪機 ……80万円
- ・コミュニティ助成事業補助金 ……250万円
- ・県営中間地域総合整備事業負担金 (八手地区) 追加 ……750万円
- ・汐風ドリー夢カーニバル実行委員会負担金追加 ……100万円
- ・出雲崎高等学校創立70年記念事業費補助金…60万円

吉川集落の宮太鼓と横笛やのぼり旗の購入にかかる費用を助成するんだ。

### 簡易水道事業特別会計補正予算 (第1号)

- ・配水管移設工事 ……900万円

松本ひがし団地の看板2基設置、新聞広告やCMも流すよ。

### 住宅用地造成事業特別会計補正予算 (第1号)

- ・団地宣伝広告業務委託料 ……250万円

ジェロさんに代わって大石まどかさんが出演するんだ。

稲川地内の「県営ほ場整備事業」に伴い支障となる水道管移設にかかる費用だよ。

## 町の条例改正を改正する条例制定について

■出雲崎町税条例等の一部を改正する条例制定について(専決処分)  
平成30年度地方税制改正に伴うもので、個人住民税では基礎控除・調整控除・年金控除に関する見直し、固定資産税では土地や家屋に関する特例措置の延長、町たばこ税では税率の段階的引き上げと加熱式たばこの課税の見直しもの。

■出雲崎町国民健康保険条例等の一部を改正する条例制定について(専決処分)  
課税限度額の見直し、軽減世帯に対しての保険税の軽減拡充に関する措置が主なもの。

■出雲崎町公告式条例の一部を改正する条例制定について  
条例を公布する掲示場を、役場前と海岸出張所の2か所を、役場の1か所にするもの。

■出雲崎町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について  
放課後児童支援員の資格要件で、学校教育法の規定による教諭資格を、教員職員免許法に規定する免許状を保有者に改正し、教員免許更新制との整合性をとるもの。また、支援員の資格要件を「5年以上放課後児童クラブでの実務経験がある者」と新たに追加し、要件を拡大するもの。

■出雲崎町奨学金貸与基金の設置、管理及び運営に関する条例の一部を改正する条例制定について  
教育奨学金の充実のため100万円の寄附があり、基金の額を9,500万円に増額改定する。基金の額をその都度、追加補正せず、予算に定めて追加するため、条文を追加規定する。また、他の奨学金との併用を可能とし、支援制度の充実を図るもの。  
■公共施設の相互利用に関する協定の一部変更について  
長岡市、小千谷市、見附市及び当町で締結している協定の中で、当町のテニスコートの名所及び所在地を改めるもの。

## 議 会 の こと

議会運営委員会とは？

議会の運営を円滑に行うため、議長の補佐機関で、定例会や臨時会の日程、会議規則、委員会に関する条例などを審議する。4人の構成だよ。

社会産業常任委員会と総務文教常任委員会の役割は？

両委員会とも5人で構成され、社会産業常任委員会が審議する課は、保健福祉課、建設課、産業観光課、総務文教常任委員会は総務課、町民課、教育課だよ!!

ここが聞きたい!!



6月18日

# 補正予算質疑

主な質疑内容を掲載します。



東京ドームでのPR

**東京ドーム巨人戦フンデー  
スポンサーの郵便料追加**

12万円

**小黒議員** 郵便料として高額だが、内訳はどうか。

**産業観光課長** 当日、PRに使用するパンフレット1万枚ほか、紙風船やうちわなどを宅急便で送るもの。宅急便のボックスを送る形で計上しているため、高額になった。

**東京ドーム巨人戦フンデー  
スポンサーの負担金追加**

45万円

**高橋議員** 追加の詳細な内容を伺う。

**産業観光課長** 東京ドーム正面入口の液晶画面と、球場内のオーロラビジョンの静止画の経費が4万4千円。PR支援ツアー参加者41名分の補助が、41万円である。

**三輪議員** ジェロさんの代わりの方の出演料の追加か。

**汐風ドリー夢カーニバル  
実行委員会負担金追加**

100万円

**産業観光課長** ジェロさんの出演枠が空き、大石まどかさんに決まった。少ない予算の中で、皆さんから喜んでいただく方ということで探し、若手の方なので、幅広い年代の方から楽しんでいただけると思う。大石まどかさんを観光大使にする予定はない。

**改善センター管理費  
エアコン追加**

38万円

**安達議員** どちらの改善センターの追加分か。

**産業観光課長** 設置場所は、西越改善センターの和室で、2台のうち1台が昨年壊れたため、当初予算で計上した。4月にもう1台も壊れ、15年経過しているため、部品がなく、入替となった。



入替予定のエアコン

**県ふるさと・水と土保  
全対策に関する地域住民活動推進事業補助金**

15万円

**中野議員** どういった事業に対する補助金か。

**産業観光課長** 農道の補修用砂利を歳出で、毎年30万円程計上している。県に補助申請をして交付決定があつたので、今回計上した。この補助金は、町が集落に砂利を出した分の総額に対する県から補助金である。

**空き家等対策協議会  
委員報酬**

27万円

**諸橋議員** 協議会委員の構成と今後の活動はどうか。

**総務課長** 委員は17名で、6月18日に初会合である。

町長をトップとして、住民代表の方、専門家が含まれている。そのうち報酬を支払うのは、11名である。

### 小型除雪機購入費用

80万円

加藤議員 アタッチメントを変えてトラクターで除雪することを以前提案したが、その考えはないか。

総務課長 内部で検討したが、町自体が自由に扱えるトラクターを有していないので、アタッチメントを購入しても、利用者が見込めない。今回は今年度使用しているものと同様の小型除雪機の購入を考えており、NPOや集落で貸し出しをしたい。



町所有の小型除雪機

### ふれあいの里浴槽気泡発生装置撤去工事費

107万円

加藤議員 レジオネラ菌は、ミスト化されて体から入り、それを抑える対応というのは分かる。循環式浴槽で旅館のように上からお湯が出てくるのもよくないと総務省のほうから出ているが、どのように考えているのか。

保健福祉課長 平成15年に厚生労働省からレジオネラ症予防の措置の指針が出ている。ミストなどの装置を設置している場合は、毎日完全に交換することなく使用している浴槽水を使用しないこととされている。ふれあいの里は循環濾過装置で行っているので、週に1回浴槽の水は変えている。指針に基づくとより安全対策を考えたうえで、今回気泡発生装置は撤去する。浴槽の脇からお湯が出ている

が、気泡発生装置等に比べてエアノズルの発生は極力少ないほうかと思うので、今回はこの工事のみを行う。



工事中の男性浴槽

### 特別支援コーディネーター

5万円

高桑議員 外部の方に委託すると思うが、どのような特別支援のコーディネーターをするのか。

教育課長 特別支援教育に関して、先生方の指導やコーディネートを行う。特

別支援教育に精通された方で、学校教育経験者の方に依頼をしている。

### 出雲崎高等学校創立70周年記念事業費補助金

60万円

三輪議員 記念式典において、飲食がある場合は、地元業者をお願いするか。

教育課長 経費は式典・記念品・記念誌・祝賀会等の費用を補助する。祝賀会は飲食等もあるので、飲み物や折等を地元で調達できるように働きかけをしたい。

### 多世代交流館きらり畑地整備費

20万円

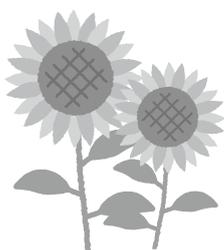
中野議員 どこをどのよう

に整備する予定か。  
子ども未来室長 場所については、中央公民館の上小竹側入口から入ってすぐ右側の小高い平ら地を畑の場所と

選定している。そこは、夏川石があり耕作が難しいので、山砂を盛り30cmほどかさ上げをしたい。たい肥や苗代は当初予算に計上しているので、砂が入り次第、活動を始めたい。



畑地整備予定地



# 全員協議会

主なものから抜粋して掲載しています

## 第4回 4月24日

### 多世代交流館「きらら」の利用状況

**こども未来室長** 今年度は2、500人の利用目標を掲げているが、4月24日現在で既に700人ほどの利用がある。今後もPRやイベントを通して、多くの方から来ていただける施設にしたい。

**中川議員** 土日の利用者が多いが、職員体制はどうか。また、コスト面から床暖房を断念した。冬場の暖房対策はエアコンだけで大丈夫か。

**こども未来室長** 4月は職員1人を入れた3人で対応したが、検討の結果、今後の土日は管理人と子育てサポーターの2人体制でいきたい。また、空調設備は大きいエアコン4台を設置している。冬期間は早くに稼働させ、暖めて

おく必要があると思うが、今年の状況をみて、支障があれば検討したい。

**高桑議員** 今後、ソフトハード両面で改善点が出てくると思うが、施設を育てるよう、柔軟に対応して欲しい。

**町長** 町内外の評判もよく、これからの目玉の施設になると期待している。できる限り皆さんの要望に応えられるようにやっていく。

### 東京ドーム巨人戦「ワンデースポンスー」について

**産業観光課長** 期日は7月5日、今回は町民の方からのPR応援ツアーも計画した。シティーセールスの応援後に試合を観戦し、一泊して、翌日都内を観光する予定である。41名を募集する。

**加藤議員** 応募多数の場合、人数を増やせないのか。

**産業観光課長** 東京ドーム巨人戦の座席確保が難しい。

### 町道施設の維持管理に係る事故について

**建設課長** 神条地内で、道路脇の集水桝の上に乗ったところ、蓋がずれて落下する事故が発生した。調べたところ集水桝グレーチングのサイズが合っておらず、桝と斜め方向にずれた場合、ひっくり返ってしまう可能性のあるものだった。

施工責任もあるが、道路管理者が検査合格、引き受けした施設であり、町の責任もある。事故に遭われた方へのお詫び、保障とともに、至急町内の側溝蓋、集水桝蓋を重点的に点検した結果、不具合が見つかった箇所もあり、早急に対応していく。

### ふれあいの里入浴施設臨時休業について

**保健福祉課長** 3月の衛生管理基準による水質検査の結果、基準を超えたレジオネラ菌が男性用浴槽から検出されたとの報告があり、直ちに臨時休業とした。

1月の発生後の徹底的な清掃・消毒洗浄作業等の改善対策を行っていた中であり、汚染原因の究明に努めたが、確定には至らなかった。その後の改善策で検出されなかったため、営業を再開したが、衛生管理のための水質検査等を増やして対応する。

### 出雲崎交通タクシーの日曜日休業について

**三輪議員** 4月から日曜日はタクシーが休業になると聞いた。高齢者等、車を持たない方々には不便と思うが、町としてはどう考えているか。

**総務課長** 出雲崎タクシーに確認したところ、従業員の労働時間の問題やほぼ待機であ

ること等、営業上の問題で判断されたということだった。町の状況を伝えたところ、一人体制での営業が可能なための資格取得等、前向きにやるとの返答をいただいた。

## 第5回 6月22日

### 携帯電話等の電波受信整備について

**小島議員** 出雲崎町内について、沢々の地域に不感地域がある。緊急の場合に通話状況が悪いと不便である。特に公共施設については、早急に整備する必要があるのではないかと。

**総務課長** データ通信について、米田の公共施設についてはWi-Fiが設置されており、八手、西越の改善センターも今年度設置の予定である。音声通話については、携帯電話会社に施設内内部アンテナの整備を依頼して話を進めている。行政からも伝えるが、住民の方からも直接申し出がでるよう、町のホームページに連絡先を載せている。今後

解消のため働きかけていく。

### ふるさと就職支援商品券について

中野議員 交付されている

方々の利便性を高めるため、利用店舗を拡大できないか。

町民課長 現在59名の方が利用されている。店舗については利用者にアンケートを実施して町内の6店舗を7月から利用出来るようになった。今後も状況を見ながら希望をとっていききたい。

### 出雲崎移住体験事業について

高橋議員 海岸地区の説明会

に参加したが、短期間でどれだけ出雲崎の魅力を伝えられるか懸念がある。細かい対応やプランはどうか。

産業観光課長 大学生を対象に短期移住体験事業を釜谷地区と海岸地区の2カ所で開催している。それぞれ2名を予定しており、既に申込みや照会を受けている。募集活動と合

わせて地域住民の方々にも説明を行っている。

NPOイナカレッジの担当者から、コーディネーターとして入っていただく他、時期についても考慮している。

### 行政文書の管理について

高橋議員 以前、官民の土地

境界について、確認したところ、明確に確認できる文書がなかったことがあったと聞く。どのような管理体制をとっているか。

建設課長 平成24年からは

データでも管理しているが、昭和の頃のものには役場内倉庫に保管してある。古い物は破損している場合もあるが、近年は完璧な状態で保管されている。

### 今後の圃場整備は

安達議員 ハツ手地区は平成

33年度完成予定で進んでいるが、次はどこを整備するか計画はあるか。

産業観光課長 今年度から未整備

備地域の方々に、事業説明とご理解いただけるかを確認していく。町として未整備地域の解消に努めていきたい。

### Uターン者向けのパンフレットを作成しては

高桑議員 町外に暮らす町出

身者に、機会があれば戻ってくるように勧めたいと考えている親は少なくない。そうした方たち向けのパンフレットを作成できないか。

総務課長 町出身者には適切な

な時期に適切な媒体を使ってアピールをしている。また、町ホームページのリニューアルを進めており、移住定住の専用ページを設ける。パンフレットは必要に応じて作成し、活用して行ければと考えている。

### 年度初めの区長会議について

三輪議員 今年度は4月に区

長会議が開かれず、連絡事項等に違和感があり、文書だけ

では理解しにくいと感じた。定例の区長会議が必要だったのではないか。

総務課長 今年度は多世代交

流館「きらり」の竣工式に、全区長さんにご案内しており、ご負担を考えて丁寧な文書を添えて区長会議に代えた。今回は特別な取扱であり、今後は特殊事情がない限り例年通りとしたい。

### まるごとオーナーの抽選について

中野議員 申込みが多く、抽

選に外れた方たちの対応策はどのようなになっているか。

産業観光課長 20組限定だが、

抽選にもれた方のうち、10組に汐風米、もれた方全員に、町の情報関係、パンフレットを送って対応している。

### 天領の里外壁工事受注者について

加藤議員 工事中の安全管理

表示等の不手際については、

指名を外すとの話だったが、同じ業者が工事をしている。「外す」というのはどうだったのか。

総務課長 本町の建設請負工

事については、そのほとんどが指名競争入札であり、法令に基づく参加資格を有する事業者を、町の基準に沿って決定している。また、成績評定も行っている。

前回の場合は、当町の指名停止措置基準にはあたらないうとして、指名に加わらなかった事はあるが、処分とはしていない。

### 道路沿いの危険家屋の対策について

加藤議員 当町では災害で倒

壊が心配される危険家屋の対策をどう考えているか。

町長 行政としてやるべきこ

とはやってきたが、解決に至らない。このまま放置するべきではないと考えている。徹底的にやっていきたい。



佐藤光代さん 遠藤敬子さん 島明日香さん 金子俊治さん

ご参加いただいた第2期議会モニターの皆さん

5 / 18

## 議会×議会モニター 意見交換会

### 議会

議会の場で言わなくてもいいような内容があった。傍聴人や町長のご機嫌取りは、一瞬笑いが出て明るくなるが、議会の場で必要なのかと感じた。全員協議会で行政の粗探しをしているように感じる時がある。議場の場で言わなくてもいいような細かいことを責め立てているようでは、目に見える成果がないのではないかと。当町は少子高齢化が重大な問題なので、未来を見据えた内容を議会で討論すべきだと思う。時代に合った内容をやり取りしたほうがいい。

### 資料

モニター用資料があってわかりやすい。議員さんが町のことをしっかり勉強して常に考えられていることが感じられた。広報も雰囲気が変わり、写真が掲載され、議員の活躍が身近に感じる。

### 一般質問

一般質問の町長の答弁に対して、もう少し自分の考えや意見があってもいいのではないかと。事前に質問内容を町へ提出し、スムーズに運ぶためにはいいと思うが、小黒議員の汐風米のやりとりは臨場感があってよかった。そういうところが見られるといいと思う。良い質問をしても、質問後に議員で検討して実行できるような場所はないのか。個々に質問しているから各自で勉強するのではなく、議員で共有しより深く検討し、時には専門家も交えて、次の段階に進めるなどしないと、前回の意見交換会で出た勉強不足と言われるのではないかと。

### 出まえ議会

集落の公会堂でやると他地域の人はどうしても行きづらい。町政に対して、特に若者や女性に興味をもってもらい、どうやって参加してもらうかが大事だと思う。開催時間が、子育てなどで参加できる時間帯ではない。若い方から参加してもらい、議員に言いやすい場を作るかが大事である。きりりで子どもが遊んでいる間に、少しやるというのでもいいかもしれない。

### 2期連続無選挙・無投票

町議会議員選挙が2回ともなかった。選挙することで議員としてやりたいことが町民に分かると思うので、ぜひ選挙になるようなまちづくりをお願いしたい。

### 空席

空席が多いのが残念。大勢の方に傍聴してもらい、議員の活躍を身近に感じてもらえればいいのではないかと。多くの方に傍聴してもらうことで、改善点なども出てくると思う。

## 議会からのお知らせ

### 議会を傍聴してみませんか

次の定例会は、9月定例会です。  
日程等は、防災無線でお知らせいたします。



## 「議会モニター」 を 募集します!

任期は委嘱を受けた日から  
2年間

#### 応募方法

①満20歳以上の町民で、かつ町の職員でない者 ②町議会のしくみ、運営に関心があること ③町政及び地域社会の発展に関心があること

#### 活動内容

①定例会において1日以上は議会の傍聴を原則とする。②議長が依頼した町議会の運営に関する事項に回答する。③議員との1年に1回以上、意見交換を行う。④その他、議長が必要と認めた場合

#### 募集人数

5名（応募者多数の場合は、年齢構成等を考慮して決定します）

#### 申込期限

8月24日(金)までに議会事務局にご連絡願います

#### 問い合わせ先

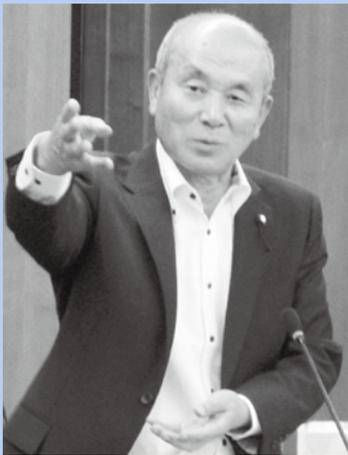
出雲崎町議会事務局 〒949-4392 出雲崎町大字川西140番地  
TEL:0258-78-3112 E-mail: gikai@town.izumozaki.niigata.jp

# 一般質問

# 我が町政を問う



6月定例会では、3人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。質問した内容と答弁は、12頁から14頁です。なお、当日の議会中継は、ホームページから視聴できます。6月定例会の議事録は、8月下旬ごろホームページに掲載しますので、ご覧ください。



高橋速円 議員

質問項目

出雲崎小中学生の(仮)「見守り隊」について



高桑佳子 議員

質問項目

これからの高齢者福祉の在り方について



小黑博泰 議員

質問項目

空き家、空き地対策について



6月19日の一般質問にて、老人クラブの方をはじめ多くの皆さんから傍聴していただきました。

# 空き家、空き地対策について



小黒 博泰 議員

町長

## 4つの重点事項がある

### 空き家、空き地対策の基本的考えは

**小黒** 人口減少に伴い、空き家、空き地が各地で増加し、当町に於いても課題の一つである。出雲崎空家等対策協議会が設置され、今後対策が検討されると思うが、町長は基本的な対策をどう考えているか伺う。

### 4つの重点事項がある

**町長** 空き家対策は大きな喫緊の課題であり、当町に於いても空き家、空き地が有り、町民の皆様から対策をどうするかと言う意見もある。本年度の空家等対策計画にて明らかにして行くが、現時点での考えは、4つの重点事項がある。

- ①所有者の管理が必要
- ②地域住民・民間業者との対応と連携
- ③空き家等の利用・活用の促進
- ④全町の空き家調査実施以上を踏まえ、出雲崎空家等対策協議会で本格的な議論をし、具体的に問

題解決にあたって行きたいと考える。

### バンク登録件数が少ないのでは

**小黒** 現在、バンク登録件数が30件ある。他にはない報奨金や補助金制度があるのに、バンク登録件数が少なく思うが、その点はどう考えるか。

**町長** 空き家調査を十分行い、活用できる物件は積極的に行政としてもアプローチして所有者の理解のもとバンク登録して頂き、対応して行きたい。

### 町有地の活用の考えは

**小黒** 旧商工会跡地や寄贈等で所有した町有地の活用をどの様に考えているか伺う。

**町長** 旧商工会跡地は、裏山の地すべり関係の工事が今年度完了するので、仕切り直して対応して行く考えである。また、町有地で公共用地と

して見込みがない場合は適宜、売却・貸付等を行っている。

### 土地等の活用を目的とする考えは

**小黒** 空き家を行政として買取や借用し、リフォーム後の貸出、シェアハウス等での利用の考えはないか伺う。

**町長** 行政として果す役割のなかで町民の期待感はあると思うが、限られた財源では不可能である。

地域や民間業者とタイアップしながら空き家を活用する方向で進めて行きたい。



旧商工会跡地(岩船町)



整備した町有地(尼瀬)

**小黒** 少子高齢化で人口が減少しているなかで、いかに出雲崎をPRして住んで良し、観光等で訪れて良しの町になる様には、住宅団地の造成だけではなく、いろんな方法で一人でも多くの方が移住・定住し、観光人口も増える様な空き家、空き地の活用を要望する。また、協議会に於いては、話し合うだけではなく、直にでも出来る意見を出して頂き、実行・改善を行いながら最終対策を考えて頂きたい。

# これからの 高齢者福祉体制について



高桑 佳子 議員

町長

## 横断的に総力を挙げて 地域の助け合い活動を進めて行く

### 先を見据えた対策を

**高桑** これまで、当町の高齢者福祉体制は制度の充実が図られ、介護予防の面でもCKD対策等、一定の成果をあげてきた。広報いずもざき6月号にも載っているが、いよいよ「生活支援体制事業」が始まり、地域での助け合い活動を推進するとしている。

これからも人口減少が予測されるが、なかでも高齢者の割合は増え、若い生産世代が減るとされている。介護者の高齢化、サービスを提供する側の人手不足はますます深刻になると予想される。

10年20年先を見据えて、担い手をどう育成していくか、助け合いの輪をどう広げていくのか、町長の考えを伺う。

**町長** 高齢化率が高いなかで、大切なのは、いかに健康寿命を延ばすかだと考える。こういった長寿時代なのだから、高齢者の方々からも存分に

社会活動をやって欲しい。

町としては、パワーアップ教室や転倒予防教室、そして特に地区サロンを中心とした活動を、もつと広げて充実させていくべきだと考えている。年齢にとらわれず、いつまでも健康で社会活動に経験を活かしていただきたい。

「生活支援体制事業」を進めながら、地域の助け合いにその効果が充分発揮されるように進めていきたい。

### 社会福祉協議会が ボランティアの受け皿に

**高桑** 「生活支援体制事業」は国の指導の下

で、全国の自治体で一斉に始まるが、地域の実情に即した形で、地域に根ざして、地域の助け合いを確実に進めていかなければならない。スタートの今はいいが、将来の担い手はどうか。

この事業を進めていくためには、別の観点から助け合いの精神を醸成し

ていく必要がある。

気持ちがあっても受け皿がないのが、出雲崎でボランティア活動が広がっていかない要因の一つと思う。「必要とする誰かのために、自分が何かできることを」と考える町民の思いの受け皿が必要であり、社会福祉協議会がそれを担うべきと考えるがどうか。

**町長** こういう事業に

ついては、社会福祉協議会だけでなく、役場の関係機関等が横断的に町を挙げての組織で対応するべきだと考えている。細かい事例は各課がしっかりと対応し、積み上げていく。

### 介護の現場に対して 支援を

**高桑** 今、介護の現場

における人手不足は、より一層深刻である。その背景には、仕事がつきつこと、時間が不規則であること、賃金が安いことがある。

高齢化率の高い当町

は、他に先駆けてモデル地域になつても良い。他市町村の施設を退職された経験のある方を取り込む状況を作ることも必要ではないか。

当町の養護老人ホームやすらぎの里では、新たに正職員に採用された場合、一時金を出す制度を支援しているが、頑張っているベテラン・中間層に対し、町として支援する考えはないか。

**町長** 介護現場の人手不足は当町のみならず、全国的に不足することが懸念されている。賃金の不満は離職理由の一位ではない。町では就職支援金を支給して一定の成果を上げている。また、県でも処遇改善を行っている。来年予定されている消費税引き上げに伴い、10年以上の職員に対して月額8万円の処遇改善が閣議決定されている。こうした動向を見据えながら、働きやすい職場環境を検討していきたい。

# 出雲崎小中学生 (仮)「見守り隊」設立の提言



高橋 速円 議員

町長

## 基本にたちかえって検討する

今すぐ(仮)「見守り隊」を設立すべきだ！

高橋 悪質な小中学生への死傷事件が頻発している。いつ出雲崎でも発生しないとも限らない。特に下校時の安全対策が喫緊の課題である。早急に(仮)「見守り隊」を設立できないか？

この質問の考え方は抑止。効果を期待している。

関係者と慎重に検討している

町長 生徒さんの安全安心に関わることには万全を期さなければならぬ。これは大きな課題だ。下校時の見守り活動は、学年や部活動など時間がマチマチで広範囲である。見守り時間が長くなるため負担が重くなり、人的確保あるいは巡回範囲、巡回頻度など実効性の把握、恒久性からみて非常に難しい。

まず小中学生の通学ルートを確認し、暗いと

ころや独りでの行動での危険箇所を把握し、学校、地域と保護者で具体的な防犯対策強化を図りたい。

先般、総合教育学習会議があつた。そこで学校側、保護者側、地域の方からいろいろご意見等をいただいている。

これらと帰宅時間での防災無線との相乗効果は犯罪への抑止につながるものと考ええる。

以上のことを早急に進めていくので、「見守り隊」設置については総合的に見極めながら対処したい。

限られた箇所を「抑止」すべきだ！

高橋 今日も危ないのが現実だ。即行動すべきだ。要は生徒が独りになる場所、ポイントで目立つステッカーやドライブレコーダーを装備した車がガードすることで、大人数でなくてもできる。

この議場の傍聴の皆さんや同僚議員も協力してく

れる。周辺部の数百メートルか一キロの箇所が危険区域と想定する。そこを「見守る」。

立正大の小宮教授が地域安全マップを提唱している。また別に私は総務課にはグーグルとラインを活用したアプリも提唱している。

提案は受け止めた

町長 提案を総合的に判断したい。現在の対応策を確かめながら発展させたい。





安全安心な施設を目指して

# エコパークいずもざき監視特別委員会視察報告

委員長 三輪 正

6月22日、エコパークいずもざきの現地視察を実施しました。  
エコパークでは第3期処分場の工事の状況視察と放流水の監視状況を調査することを目的に行いました。



事前に下記8項目の質問事項を提出し、当日説明を受けました。

1. 第3期工事の施工に、下請け等で町内業者は入っているのか
2. 廃棄物の埋め立てに町内業者の参入はできないか
3. 前回、排水処理に不具合が発生し、河川に流れた原因説明があったが、より深く原因分析を要求したが、未回答のため、回答を求める
4. 水質調査の記入について、項目で利水期のみの管理を通年管理に希望する
5. 焼却施設（建物）の活用について要望する



6. 上越・過越地区の処分場建設の見通しについて
7. 現状搬入満杯時期と新搬入場所の受け入れタイミングの合致状況
8. 現搬入場所の防護シート等のトラブルの有無と新搬入場所のシートについて

質疑応答の中で、水位計の原因等について未回答の件で、7月末までに文書回答することになりました。また地域住民が安全安心できるよう、日常管理に万全を期すよう強く申し入れました。

## 水位計の動作不良についての説明会

7月9日、エコパークいずもざき所長と関係業者により、放流水の水位計の動作不良の検証結果と改善策について説明が行われました。

放流水の異常が発生しないよう、水位計2基の他に別動作の水位計を1基増設と混合放流槽に新たに測定器を増設し、対応を強化する。24時間監視し、異常値が検出された際には、速やかに対応するなどの回答がありました。

28	23	20	18	11	6	5	4						
(議会だより第100号)	議会報特別委員会 議事録 P15	エコパークいずもざき ふれあいの里… P15	現地視察 全員協議会…P8	定例会最終日 議会運営委員会 議事録 P8	議会報特別委員会 (議会だより第100号)	社会産業常任委員会 総務文教常任委員会 議会運営委員会 定例会最終日	第3回町議会定例会 召集日…P4	議会報特別委員会 (議会だより第99号)	第43回議長・副議長 研修会(東京都)	議会運営委員会 議事録 P4	全員協議会…P8	議会報特別委員会 (議会だより第99号)	議会報特別委員会 (議会だより第99号)

議会のつぎ(主なもの)

平成30年4月～6月

# あの当時に振り返って

## 〈議会だより第1号発行〉



議会だより第1号発行時  
編集委員

日山正雄



当時の議会だより編集研修会

議会だより100号の発行誠におめでとうございませう。創刊号発行当時、町民の多くの方々より町の行政や議員の発言、議会の活動などがよく分からないので、「議会だより」を発行してほしいとの声が多くありました。議会では協議の結果、平成5年の9月定例会で議決され、6人の委員で構成される議会報特別委員会が設置されました。委員全員が初めての経験で紙面や予算の制約もあり、内容から割付、編集、校正まで暗中模索を繰り返しました。また、研

修会に参加し、専門家の厳しい意見をいただき、ようやく発行にこぎつきました。その後、多くの方からの助言を参考に第2号、3号と発行することが出来た事に感謝をし、委員の一人で良かったと思っています。現在の議会だよりまで多くの委員さんに引き継がれ、今ではカラー刷りで見やすく素晴らしい内容で毎回楽しみに読ませていただいています。最後に出雲崎町と出雲崎議会の更なる発展を心よりお祈り申し上げます。

### 編集後記

平成5年11月15日に先人の議員の皆様が創刊号を出されて、今回25年目にして100号の議会だよりの記念号を発行することが出来ました。これまで多くの議会だよりの編集委員の方々、1回毎に努力を重ねてこられました。その間に、町民の声として多数の方々から記事を書いていただきました。感謝とお礼を申し上げます。現在も議会だよりを発行するには、編集会議を4回以上行い、「いかに議会を知っていたか」を常に意識して編集を心がけております。議会のうごきを町民の皆様にもっと知っていただきたく、これからも努力していく所存です。ぜひこれからも皆様のお声を議会だよりにお寄せいただけますようお願いいたします。

(安達一雄)

#### 議会報特別委員会

委員長 高桑佳子  
副委員長 小黒博泰  
委員 安達一雄  
委員 中野勝正



議会だより発行予定

発行は年4回。発行日は4月24日・7月20日・10月23日・1月24日です。

議会の傍聴にぜひおいでください。

発行/新潟県出雲崎町議会 責任者/議長 仙海直樹 編集/議会報特別委員会 題字/南波秋海 印刷/北越印刷株

〒949-4392 (専用) 新潟県三島郡出雲崎町大字川西140番地 TEL.0258 (78) 3112 FAX.0258 (41) 7322 HP <http://www.town.izumozaki.niigata.jp>